



ふらっぷだより

第15号

発行日：平成28年9月21日

発行：宇都宮市青少年自立支援センター

長い夏休みが明ける9月は、不安や悩みを抱えた学生の方が登校しづらくなる時期だといわれています。また、大学生の就職活動が終盤を迎え、就職先が決まらない方が悩みを抱えやすい時期でもあります。

青少年自立支援センター「ふらっぷ」では、青少年の相談をお受けしています。一人で悩みを抱え込まず、お気軽にご相談ください。

今回は、不登校であったFさんの事例を紹介します。

ご家族を支えることの大切さ

Fさんは、学校でのトラブルにより登校できなくなっていました。お母さんは、学校等で継続して相談をしていましたが、Fさん自身が学校に相談に行くことはどうしても難しく、学校以外の相談機関として、お母さんがふらっぷに来所されました。

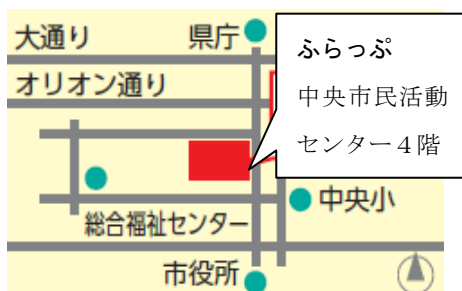
Fさんのお母さんに限らず、不登校のお子さんをお持ちのご家族は、今のお子さんを休ませてあげたい気持ちと、将来のお子さんの行く末への不安の間で板ばさみになっていることがあります。また、お子さんの不登校を、ご家族全員が一致して受け入れることが難しい場合が多いのも事実です。

このケースでは、お母さんの不安な気持ちを伺いながら、Fさんの不登校を受け入れられるよう、継続的な面談を行いました。そして、お母さんが不登校を受け入れることで、Fさんが安心して休める環境になった様子でした。

それから数か月後、Fさんがお母さんとともに来所されました。ご家族の努力が実を結び、Fさんに大きな変化をもたらしました。その後もFさんは継続的にふらっぷに来所され、今は、自ら新たな進路を見つけ、学生生活を送っています。

このように、ご家族の変化によってご本人が動けるケースもあります。ご家族の方も、まずはお気軽にご相談ください。

◆青少年の総合相談窓口「ふらっぷ」



みない〜こ

◇相談専用電話 **028-633-3715**

◇相談時間 月曜～金曜 午前9時～午後5時

(但し祝休日、年末年始は除く)

※予約の上お越しくください。費用は無料。
※相談内容は厳重に管理されますので、外部に漏れることはありません。

◇所在地

中央1丁目1番13号

中央市民活動センター4階

相談事例を紹介しているふらっぷだよりのバックナンバーをホームページで公開していますのでご覧ください。

ホームページ [ふらっぷだより](#)

検索

ポケモンGOのインパクト



この夏、宇都宮城址公園などに「ポケモンGO」を楽しむ方が集まり、大きな話題になりました。

特に問題となったのは、深夜に公園で騒ぐなどの近隣住民に迷惑をかける行為でした。公園にいる方の多くは成人でありましたが、なかには少年や親に連れられた幼児なども見受けられました。

青少年が深夜に外出すると、犯罪に巻き込まれたり、悪い誘惑が待ち受けていることがあります。保護者同伴であっても、トラブルを避けられないこともあります。

ポケモンGOの影響は、沈静化してきましたが、保護者の方はお子さんの安全を守るため、引き続き深夜に外出させないようご配慮をお願いいたします。

また、自分の行動が周り方の迷惑になっていないか顧みることも大切なことなのではないでしょうか。

特別巡回指導を実施しました

本市では、青少年が非行に陥りやすい8月を「青少年のためのよりよい環境づくり強調月間」と定め、広報啓発活動や特別巡回指導活動などを実施しています。

特別巡回指導活動では、警察署や青少年巡回指導員、地域の方など多数の方々に参加をいただき、人の多く集まる公園やゲームセンターなどの巡回指導を実施しました。今年は「ポケモンGO」の珍しいポケモンがいるとの情報で多くの方が集まっていた宇都宮城址公園等においても、青少年への声かけなど、関係機関が連携して青少年の非行の未然防止のための活動を行いました。

「宇都宮市子ども・若者支援地域協議会」を設置しました。

宇都宮市は、平成28年8月1日に「宇都宮市子ども・若者支援地域協議会」を設置しました。これは、社会生活を円滑に営む上での困難を有する子ども・若者等の抱える問題の多様化・複雑化に対応するため、幅広い分野の関係機関団体と連携し、これらの子ども・若者等に対する支援を効果的かつ円滑に実施する目的で、教育、福祉、保健・医療、矯正・更生保護、雇用などの分野の支援機関を構成員として設置したものです。

宇都宮市青少年自立支援センター「ふらっぷ」では、青少年及びその保護者の方の相談の内容に応じて、「子ども・若者支援地域協議会」の構成員等に協力をいただきながら、今後とも効果的な支援に努めて参ります。詳しくは、宇都宮市ホームページをご覧ください。アドレス⇒

<http://www.city.utsunomiya.tochigi.jp/kurashi/seishonen/ikusei/1011688.html>

○相談員の横顔

今回は 相談員かめだふみえの亀田文江さんです。

私は主にキャリアカウンセラーの立場で相談者の方から、「自分には特別何もできる事は無い。」とか、「何をしたら良いか」、「何が出来るか」自分には良くわからないという様な事を耳にする事があります。

仕事に就くには準備が必要で大切な作業です。興味・適職・条件等どこに自分のポイントを置くか、過去を振り返り整理しているうちに「こういった能力が有る」、「こういう良い面がある」など自分を良く知る事で、今まで気づかなかった長所や新しい価値に気づき自信が持てるようになります。周りの人の力を借りて、これからの自身のキャリアプランを一緒に考えていきませんか？（いきましょ！）